

## 平成25年度 第11回教育研究評議会（定例）

日 時 平成26年2月5日（水） 13:30～  
場 所 百周年中村記念館 特別会議室

### 〔審議事項〕

- (1) 教育職員の懲戒処分について
- (2) 教育職員の処分に係る審査委員会の設置について
- (3) 教育職員の選考について
- (4) 教育職員選考委員会の設置に伴う委員の選出について
- (5) 教育高度化推進機構規則等の制定等について
- (6) 学生総合支援室規則の制定について
- (7) 国際戦略室規則の一部改正について
- (8) 「研究における不正行為・研究費の不正使用に関するタスクフォース」の中間取りまとめを踏まえたガイドラインの改正への対応について
- (9) 大学間連携共同教育推進事業における単位互換に関する協定書（案）について
- (10) 大学間国際交流協定等の締結について

### 〔報告事項〕

- (1) 専門職教員の選考について
- (2) 労働契約法の特例等について
- (3) 明専会東京センターの利用案内について
- (4) 冬季節電の実績報告（12月分）について
- (5) ディプロマポリシー等について
- (6) 部局間国際交流協定の締結について
- (7) 平成26年度一般入試、推薦入試Ⅱ及び私費外国人留学生入試の出願状況について
- (8) 平成26年度の会議開催予定について

### 〔その他〕

- (1) 学内無線LANの認証方法変更について

## 平成25年度 第11回教育研究評議会（定例）議事要旨

1. 日 時 平成26年2月5日（水）13：30～16：18
2. 場 所 百周年中村記念館 特別会議室
3. 出席者 学長，理事（評価・総務担当），理事（教育・情報担当），  
理事（研究・産学連携担当），理事（労務・財務担当），  
副学長（学生担当），副学長（入試担当），副学長（経営戦略担当），  
工学研究院長，情報工学研究院長，生命体工学研究科長，  
副工学研究院長（副工学部長），副工学研究院長（副工学府長），  
副情報工学研究院長（副情報工学部長），副情報工学研究院長（副情報工学  
府長），副生命体工学研究科長，  
三谷教授
4. 列席者 監事（教育・研究担当），監事（経営・財務担当），  
学長特別補佐（広報担当），学長特別補佐（評価担当）

会議開催に際し，審議事項（1），（2）が教育職員の処分案件のため，陪席者である事務職員が席を外した形で審議され，その後議事要旨の確認が行われた。

### 5. 議事要旨確認

平成25年度第10回（平成26年1月8日）教育研究評議会の議事要旨（案）について確認が行われ，了承された。

### 6. 審議事項

#### （1）教育職員の懲戒処分について

理事（研究・産学連携担当）より，教育職員のキャンパス・ハラスメントによる懲戒処分の審査結果について説明があり，審議の結果，当該審査理由説明書を交付することが了承された。

なお，審査理由説明書を交付後，当該教員より14日以内に陳述の請求があった場合には，来月の本会議において再度審議する旨説明があった。

#### （2）教育職員の処分に係る審査委員会の設置について

学長より，教育職員のハラスメントによる懲戒処分に係る審査委員会を設置することについて説明があり，審議の結果，了承された。

なお，審査委員会の委員長は，理事（評価・総務担当）が担当する旨説明があった。

#### （3）教育職員の選考について

工学研究院長，情報工学研究院長より，次の教育職員の選考について説明があり，審議の結果，役員会に付議することとした。

①工学研究院 機械知能工学研究系 機械工学部門

教授（年俸制） 1名（任期なし）

- ②工学研究院 人間科学系 人間科学部門 准教授 1名(任期なし)
- ③情報工学研究院 人間科学系 人間科学部門 教授 1名(任期なし)

(4) 教育職員選考委員会の設置に伴う委員の選出について

学長より、本日の役員会で設置が決定された教育職員選考委員会のうち、教育研究評議会の指名する委員の選出について説明があり、審議の結果、了承された。

- ①生命体工学研究科 生体機能応用工学専攻 グリーンエレクトロニクス講座  
准教授又は助教 1名(任期：平成31年3月31日迄)

(5) 教育高度化推進機構規則等の制定等について

理事(教育・情報担当)及び学務部長より、教育支援や学習支援等の強化を図り、迅速で効率的な教育改革の意思決定及び実施を可能とする新たな教育組織である、教育企画室及び学習教育センターをもって組織する教育高度化推進機構の設置に伴う学内規則の制定及び改正について説明があり、審議の結果、規則を一部修正することで了承され、役員会に付議することとなった。

なお、教育企画室規則第4条第2号の語句の修正については、総務課に一任することが了承された。

また、規則の適用後、直ちに教育コーディネーターが機能することは難しいため、運用について、まずは教育委員会活動から参加してもらい、教育活動に意欲的な方から徐々にコーディネータとして増やしていきたい旨説明があった。

制定日：平成26年2月5日(役員会承認後)

施行日：平成26年4月1日

(6) 学生総合支援室規則の制定について

学務課長より、学生支援・学生相談体制間の連携の緊密化及び学生支援体制の強化を目的とした、学生総合支援室の設置及びキャンパス・ソーシャルワーカーの導入に伴う学内規則の制定及び改正について説明があり、審議の結果、原案のとおり了承され、役員会に付議することとなった。

制定日：平成26年2月5日(役員会承認後)

施行日：平成26年4月1日

(7) 国際戦略室規則の一部改正について

国際課長より、急速なグローバル化に対応し国際戦略室を強化する目的として、室に専任の教育職員を配置することに伴う学内規則の改正について説明があり、審議の結果、原案のとおり了承され、役員会に付議することとなった。

制定日：平成26年2月5日(役員会承認後)

施行日：平成26年4月1日

(8) 「研究における不正行為・研究費の不正使用に関するタクスフォース」の中間取りまとめを踏まえたガイドラインの改正への対応について

理事（研究・産学連携担当）より、タクスフォースの中間取りまとめを踏まえたガイドラインの改正内容について説明があり、今後の対応について次のとおり意見等があった。

- ・研究データの保存については早急に対応する必要があるため、理事（研究・産学連携担当）を中心に研究戦略室等で協議のうえ、3月までには対応を通知する予定である。
- ・教職員全員に倫理教育の受講義務が生じるため、共通の資料を作成し説明会を行い、学生についても倫理教育を行っていく予定である。また、倫理教育に対する組織も設置していきたい。

以上より、文科省からの正式な通知は届いていないが、現在判っている事項の対応については、随時検討していくこととなった。

(9) 大学間連携共同教育推進事業における単位互換に関する協定書（案）について  
学務課長より、北九州市立大学を代表校とする大学間連携共同教育推進事業として「まちなかESDセンターにおける共同事業の実施及び単位互換に関する包括協定」を締結することについて説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

(10) 大学間国際交流協定等の締結について  
国際課長より、次の大学との大学間国際交流協定等を締結することについて説明があり、審議の結果、原案のとおり締結することが了承された。

- ①ゲント大学との大学間交流協定及びダブルディグリー協定（ベルギー・新規）
- ②釜山大学校との大学間交流協定（韓国・更新）

## 7. 報告事項

(1) 専門職教員の選考について

理事（評価・総務担当）より、本日の役員会（臨時）にて次の専門職教員の選考を行ったことについて報告があった。

- ①インスティテューショナル・リサーチ（IR）室  
助教（専門職） 1名（任期4年）

(2) 労働契約法の特例等について

人事課長より、「研究開発システムの改革の推進等による研究開発能力の強化及び研究開発等の効率的推進等に関する法律」及び「大学の教員等の任期に関する法律」の改正に伴う労働契約法の特例内容について報告があった。

なお、どこまでの職種が該当するのか不明であるため、情報収集を行った後に再度報告する旨説明があった。

(3) 明専会東京センターの利用案内について

総務課長より、明専会東京センターのリニューアルに伴うセンターの利用について説明があり、部局の教授会等においても教員へ周知・活用いただきたい旨報告があっ

た。

(4) 冬季節電の実績報告（12月分）について

会計課長より、九州電力の電気料金値上げに伴う12月分に係る冬季節電の実績等について報告があった。

なお、今後も節電に協力いただくとともに、毎月の実績等を報告する旨説明があった。

(5) ディプロマポリシー等について

理事（教育・情報担当）より、ディプロマポリシー及びカリキュラムポリシーについて、全学、部局、学科、専攻ごとに策定したことについて報告があった。

(6) 部局間国際交流協定の締結について

工学研究院長より、次の大学との部局間国際交流協定を締結したことについて報告があった。

①工学部とベトナム国立衛星センター（ベトナム・更新）

(7) 平成26年度一般入試、推薦入試Ⅱ及び私費外国人留学生入試出願状況について

入試課長より、平成26年度一般入試、推薦入試Ⅱ及び私費外国人留学生入試の出願状況について、昨年度に比べ志願者数が減っており、学生の安全志向のため私立大学に流れる傾向が考えられるとの報告があった。

(8) 平成26年度の会議開催予定について

総務課長より、平成26年度の役員会、教育研究評議会等の会議開催予定について報告があった。

## 8. その他

(1) 学内無線LANの認証方法変更について

総務課長より、学内無線LANの認証方法について、これまで情報科学センターが発行する独自のID・パスワードによる認証が3月末をもって廃止となり、今後は教育用統合IDにより認証することについて説明があり、手続きについては後日メールでお知らせする旨報告があった。

(2) 教育研究評議会の次回開催日について

平成26年3月5日（水）午後1時30分から百周年中村記念館特別会議室で開催する予定。